

< 報道関係各位 >

2012年11月21日
イオンディライト株式会社

お客さま、地域社会の「環境価値」を創造
11.23 イオンディライトの " エコライフショールーム " 1号店を高松にオープン
自宅や職場のエコライフを体感

イオンディライト(本社:大阪市、代表取締役社長:梅本和典、以下「イオンディライト」)は2012年11月23日、高松中央商店街(香川県高松市)のひとつである常磐町商店街に太陽光発電システムやLED照明をはじめとした環境商材を中心とした各種展示物により、来店されたお客さまにご自宅や職場のエコライフを体感していただける「エコライフショールーム」1号店をオープンいたします。



【エコライフショールームの特徴】

当ショールームは、環境ソリューション企業としてイオンディライトが取り扱う太陽光発電システムやLED照明、環境に配慮したオリジナルの床剤、さらには BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)事業などを最新のスマートデバイスを活用して紹介。来店されたお客さまに省エネ機器の導入によってご自宅や職場の環境がどのように変化するのかを具体的に体感していただくことができます。

また、商店街をご利用される方々へお気軽にお立ち寄りいただけるよう、ご自由にご利用できるリフレッシュメントスペースや自動販売機、さらには、格安でセルフコピーが可能な5円コピー機も設置いたしております。

【1号店オープン背景】

近年、環境負荷低減に対する意識が社会的に高まるなか、お客さま、地域社会に求められる最適な環境ソリューションのご提案をめざし、お客さまの生の声を最も近くでお聞きするため、既存の事務所をショールーム併設型の「エコライフショールーム」として展開していくことを決定いたしました。また、四国でトップクラスの通行量を誇り、お子さまからシニア世代に至るまで様々な往来者がある高松中央商店街に1号店をオープンすることにより、地元のお客さまにイオンディライトへの親しみを持っていただくとともに地域の活性化へも貢献してまいりたいと考えています。

【今後の展開】

イオンディライトは全国で約600箇所の拠点でお客さまへサービスをご提供しています。このたび、オープンする1号店を皮切りに主要な営業所をショールーム併設型のオフィスへと進化させてまいります。従業員がお客さまの声をより近くでお聞きすることにより、サービスの質を向上させていくとともに、積極的にエコライフをご提案していくことで、お客さま、地域社会の「環境価値」を創造し続けてまいります。

【アクセス】

イオンディライト株式会社 四国支店

〒760-0054

香川県高松市常磐町 1-6-7

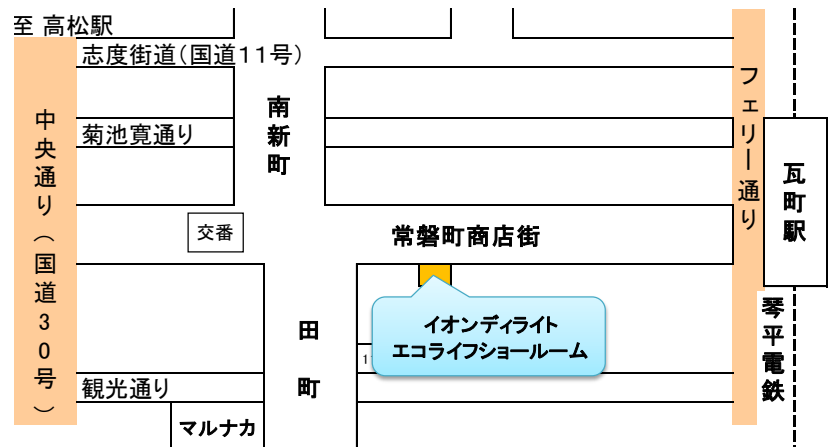
琴平電鉄 瓦町駅 徒歩 5分

TEL 087-861-4748

営業時間：9:30～18:30(予定)

休業日：水曜日

URL: <http://www.aeondelight.co.jp>



オープニングセレモニーのご案内

下記の日時にて、オープニングセレモニーを開催致します。

11月23日(金) 11:00～12:00

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —
イオンディライト株式会社 ディライトコミュニケーション部
TEL：043-351-2563 FAX：043-351-2651

— サービスに関するお問い合わせ先 —
イオンディライト株式会社 イノベーション部
TEL：06-6260-4569 FAX：06-6260-4317

(ご参考)

展示されているコンテンツの一部をご紹介します。

詳細及びその他のコンテンツに関しましては是非一度お立ち寄りいただき、ご高覧ください。皆さまのお越しを心より、お待ちしております。

■ LED 照明

LED照明導入事例



兵庫町商店街のLED化をイオンディライトにて実施。

LED化による経費削減試算、提案、取付け工事を一括してイオンディライトにて実施しました。



■ 太陽光発電システム

イオンディライトで太陽光発電システムを設置されたお客さまの声



太陽光発電とオール電化でライフラインを確保。有事の際には我が家が“プチ防災拠点”に

【福島県O様】

東日本大震災の発生時にも太陽光発電システムは無傷だったおかげで、不安や不便を解消。停電中でも携帯電話やパソコンを充電することができて、本当に助かりました。

有事の際には我が家が“プチ防災拠点”になって大活躍してくれると思います。



停電時に、パワーコンディショの自立運転出力用コンセントから携帯電話を充電

屋根一面にソーラーパネルを設置して電気代を大幅軽減。システムの10年保証期間内に導入費用を回収予定

【兵庫県明石市I様】

2010年9月に自宅を新築した際、太陽光発電システムを導入しました。

試算的には、導入費用を単純に約9年で償却できる予定で、システムの10年保証期間内で収支がプラスに転じます。その意味では、環境貢献だけではなく、生産性にも優れた発電所ができたことと自負しています。



屋根一面にソーラーパネルを設置して最大発電量を確保

■ BEMS アグリゲータ事業

BEMS補助事業



BEMS

BEMS (Building Energy Management System) とは、ビル等の建物内で使用する電力使用量等を計測蓄積し、導入拠点や遠隔での「見える化」を図り、空調・照明設備等の接続機器の制御やデマンドピークを抑制・制御する機能を有するエネルギー管理システム。



BEMS補助事業について

目的	中小ビル等の高圧小口の電力需要家にBEMS導入を促進し、エネルギー使用の効率化および電力需要の抑制を図ることにより無理のない節電を進め、BEMSアグリゲーター毎の総量で10%以上の電力消費量の削減を図ること。
補助対象	①契約電力が50kW以上、500kW未満 但し、50kW未満、500kW以上～1,000kW未満、テナントも認めれるケースがあります。 ②BEMSアグリゲーターとの間で、1年間以上のエネルギー管理支援サービス契約が締結されていることが必須です。 ③補助金の申請や交付手続き、電力消費実績を含む国への情報提供に同意すること。 ④夏期の電力逼迫時の国からの節電要請時に、BEMSによる自動で強制制御して逼迫協力して頂くことを条件に設備費1/2の補助金を申請可能です。もし、自動制御による逼迫協力が不可能な場合は設備の補助率が1/3となります。 ⑤削減目標は2010年度実績電力使用量の10%です。
予算	300億円(国の補助金総額)
補助率	設備費の1/2(当社は1/2補助対象のみ登録)→上記④により補助率変動工事費1/3 補助上限額250万円
補助事業期間	平成24年4月初旬～平成26年2月28日(予算額に達した場合、期間内であっても事業を終了)

■ マーケティングカメラ

イオンディライト新警備サービス



これからのカメラは「記録・録画」+「防犯センサ」
「どこでも監視」そして「マーケティングツールへ」

防犯カメラは現状「設置することによる威嚇用」「何かあったときの録画用」として使用されています。イオンディライトは、この防犯カメラを活用し、夜間はモード変更により「機械警備センサ」としての役割を持たせたカメラへの“24時間フル活用”を提案します。

さらに、小売業が母体の弊社ならではの「マーケティング(顧客)情報収集機能」追加が可能となりました。

何ができるの？



- 「いつでも」「どこからでも」インターネットでカメラ画像の確認が出来る上に、カメラで検出した異常に対し、インターネット上でお知らせが可能です。
※安心安全標準パック(インターネット回線契約必要)
- 異常発生時の「お客様通報」「音声による現地威嚇」「現地派遣確認」が可能です。
※安心安全パック(オプション)
- ご来店されるお客様情報のデータ収集(見える化)ができる。
※マーケティングパック(オプション)